

令和4年度避難所見直し

【資料7】

管轄市民局	網野市民局	避難所種別	指定緊急避難場所（津波）	
		避難地区	網野連合区、住之江区	
施設名称 (新規・廃止・変更)	愛宕山		収容人数	最大2,000人
施設名称 (新規・廃止・変更)			収容人数	
新規・廃止・変更 の理由	<p>網野神社裏手にある愛宕山は、海拔約13m、山頂部の広さは約2,000㎡あることから、津波の一時避難場所には適している。立地的にも、近隣の水之江区、住吉区の住民が網野中学校に避難するよりも近く、あみの夢保育園の園児もすぐに避難が出来るものである。</p> <p>山頂部の広場へは、南側に既設の石階段があり、また令和3年度に網野連合区で西側（保育園側）にスロープ状の通路を設け、避難の動線を確保したことから、新規に指定緊急避難場所を設置するもの。</p> <p>なお、土地所有者は宗教法人網野神社であり、同意はとれている。</p> <p>※京都府津波避難計画策定指針より 緊急避難場所 最低限1人当たり1㎡以上を確保することが望ましい 愛宕山山頂部 約2,000㎡ ⇒ 最大2,000人（1㎡/人）</p> <p>※網野町小字住吉2742番（山林） 所有者：宗教法人網野神社 台帳面積：4,891㎡ 画面計測：3,726.025㎡ → 約3,700㎡</p>			
新規・廃止・変更 による懸念事項と 対応策	特になし			
地元調整の有無	<p>地元調整 <input checked="" type="checkbox"/>・無 調整日：R4年4月12日 相手方：網野連合区長 内容 土地の所有者である宗教法人網野神社の責任役員の一人である網野連合区長に、愛宕山の広さなどを確認。 また、連合区としても避難所としての活用を進めていることを確認。 現在の指定場所に加え、より近くにも避難場所が増えることから問題ない。</p>			

